

社会教育だより

SEIRO Syakai Kyouiku dayori



主な内容

- 東日本、ガンバレ!
2011年復興支援文化祭 …2～3P
- 大都会東京へ
聖山大学修学旅行…………… 4P
- ちょっぴり冒険 楽しい一日
町内オリエンテーリング… 5P
- お正月公民館まつり
1月8日開催 …………… 7P
- 子ども達とサポーターの活動紹介
学校支援地域本部事業…8～9P

11月3日、文化会館を会場に行われた『ふるさと芸能歌謡祭』の様子。当日は25の団体・個人が37の歌や踊りなど、日頃の活動の成果を披露しました。写真は、Daiyaのよさこい。みんなの意気がピッタリ合っていました。
(関連記事：2～3P)

12月

町民会館休館日……………5日、12日、19日、26日、29日、30日、31日
トレーニングルーム休館日…5日、12日、19日、26日、29日、30日、31日
図書館休館日…………… 5日、12日、19日、26日、28日、29日、30日、31日

!!2011年復興支援文化祭』

聖籠町文化祭

11月2日・3日の両日、町民のみなさんの文化創造の祭典、聖籠町文化祭が町民会館を会場に開催されました。
今年3月11日の東日本大震災により、東日本はもとより、日本全体が大きな被害を受けました。このような状況の中で、町文化祭の今年のテーマは、少しでも東日本の復興を支援し盛り上げたいとの思い



今年のテーマは『東日本、ガンバレ』



を込めて「東日本、ガンバレ!!2011年復興支援文化祭」と銘打ち、開催しました。会場には復興支援の義援金箱が置かれ、皆様のご厚意により12,938円もの義援金が集まりました。

作品展示は今年度も皆さんの力作がそろいました。園芸、華道、書道、俳句、短歌など、705点の作品が展示されました。中でも昨年も展示された山倉小学校全校生徒のペットボトルキャップアートは、今年は体育館ステージの上でライトアップされひとときわ輝いていました。

また、恒例の囲碁・将棋大会や町民茶会も開催され、囲碁・将棋大会では腕に自信のある約40名の実力者たちが集い、熱戦を繰り広げました。町民茶会では、約400名が抹茶と煎茶に分かれ、落ち着いた雰囲気茶道の奥深さを楽しんでいました。

ふるさと芸能歌謡祭では、25もの団体・個人が日頃の活動の成果を披露しました。会場からは、「かわいい」、「がんばれ」など声援が飛び交ったり、その実力のため息がでたり。終始、熱気で満ち溢れる会場となりました。

今年の文化祭をご覧になって、「私も参加・出展したい!」と思われる方は、ぜひ来年のご参加をお待ちしています。



大都会 東京へ 修学旅行に行って来ました。

初日
11月9日から10日の一泊2日の日程で、聖山大学のメインイベントである修学旅行で東京に行って来ました。

東京に入る前に埼玉県越市に立寄りました。川越は小江戸と呼ばれ、蔵造りの建物が並ぶ町並みを散策しました。

東京に入り、江戸東京博物館で戦国時代の物から近代の物と歴史・文化に触れ、その時代の生活を体験してきました。現代に近づくにつれ「懐かしい」と声にする方もおり、時代の流れを感じる事ができ、タイムスリップしたようでした。



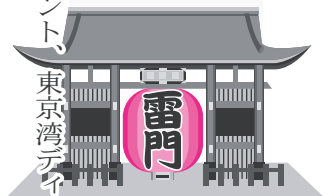
お姫様気分
の2人



夜は今回の修学旅行のメインイベント、ナークルーズ。

レインボープブリッジをくぐり、羽田空港や東京、デズニールランドの方へと進みました。

海から見る大都会東京の夜景は普段なかなか見られるものではなく、みなさん目を輝かせていました。デッキに上がり、風を感じながら夜景を眺める時間は最高の思い出になりました。



東京湾、デズニールランド

今回の宿は、あの有名な帝国ホテル。みなさん少し緊張した様子でチェックイン。戸惑いながら、また、迷子になりそうになったりと22階の自分の部屋にやっとたどり着きました。ただ22階からの眺めは最高でした。

2日目

この日最初は靖国神社を参拝し、隣接する遊就館を訪れました。

歴史を感じながら、これまでの戦の記録を目にしてきました。



修学旅行の最後は浅草・浅草寺を参拝して、中見世を散策しました。100件あまりのお店が並び、みなさん右に左に行ったり来たり。両手にたくさんのお土産を持っていました。



たくさんのお土産を手に、東京を後にしました。

ちよつぷり冒険 楽しい二日に 町内オリエンテーリング

11月6日、町の小学3年生から6年生、49名が町内オリエンテーリングに参加しました。当日はあいにくの雨でしたが、元気に町民会館を出発し、各所に設けられたチェックポイントで聖



籠町に由来するクイズに挑戦したり、ニュースポーツを体験したり。気になつてはいるけど中はどうなっているんだらう？ ニュースポーツってなに？ そんな疑問を間近で体験することができ、子どもたちにとってちよつぷり冒険の楽しい一日となりました。オリエンテーリングの最後は、みんなでお茶で乾杯。お寿司を食べながらの賑やかな反省会となりました。



町民ホームページから



今年も
盛り上がりました
聖中フェスティバル2011

今年も地域と保護者、学校が連携・協働して創るイベント「聖中フェスティバル2011」が10月29日に開催されました。

当日のフェスティバルに向けて、みらいのたねジュニアは、昼休みを利用してながら準備を進めてきました。

10月24日には、自分達で植え、育てたさつま芋の収穫をしました。大きな芋に小さな芋と形もいろいろですが、次々に掘り出し、ジュニア達は大喜びでした。

次の日は、梅干しの袋詰めをしました。梅干しのいい香りが部屋中に広がりました。ふつくらと漬かった梅を手にとつて、うれしそうでした。



梅干しの袋詰め作業。梅干しの香りが部屋中に広がりました。



梅干し、さつま芋はあっという間に完売です。

校内には地域のボランティアの方が、花を活けてくれました。空間に安らぎを与えて心を癒してくれるものとなりました。

フェスティバル当日は、大勢の方々に足を運んでいただき、大盛況でした。梅干し、さつま芋の販売コーナーでは、時間前から行列ができ、あつという間に売り切れてしまうほどの大好評。青春広場でも紐くじ、輪投げコーナーが設けられ、中学生が協力しながら場を盛り上げていました。

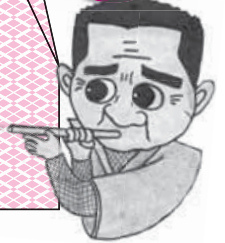


週末体験クラブ
元気といで

～社会教育課事業 週末体験クラブ～

忍法吹き矢塾&微笑返し術の巻

11.12
町民会館
武道場にて



昨年引き続き、吹き矢の達人、藤寄の遠藤唯明さんにお願ひして、吹き矢の楽しさを教わりました。まずは形からということで、黒いゴミ袋を使い、忍者の姿に変身して、手裏剣ボーリング、輪投げ、吹き矢、にらめっこ微笑返し術と、点数を競いながら遊びました。特に吹き矢は大人気で、テレビゲームでは決して体感できない緊張感と、刺さった瞬間の嬉しさで、何度も吹かしてもらっていました。

遠藤師範の術中に完全にはまってしまったチビッコ忍者たちは、終わりに、師範から吹き矢&微笑み返し術習得証を渡されて、「あいさつと笑顔を忘れぬようにでござる」とエールの言葉の矢を子ども達の心的に吹いてくれました。

子ども週末事業



ゆっくりたのしく
みんなで遊ぼう



手裏剣ボーリング



6m先から、フツッと



忍者に変身だ～



輪投げの術



お母さんと一緒に



最後は忍者の任命式をしました



週末体験クラブ12月と2012年1月の予定です

各事業の開始時間 09:30～11:30

- 12/ 3(土) サッカーで遊ぼうイン山倉
会 場/山倉多目的屋内運動場
- 12/10(土) サッカーで遊ぼうイン亀代
会 場/亀代多目的屋内運動場
- 12/17(土) 作って楽しいXマスの贈り物
会 場/町民会館

2012年1/14(土)・1/21(土)・1/28(土)は
冬と遊ぼう (町民会館の外や中で雪遊びをしよう)

●お知らせ/2月4日(土)の春をさがそうバスの旅は
2月18日(土)に変更いたしました。

■お問い合わせ/聖籠町町民会館27-2121 松井・高松

◆お正月公民館まつり◆

昔の町並みが再現され、コマまわし・羽根つき・大かるた・お手玉・折り紙・もちつき大会・駄菓子屋など、とにかく盛りだくさん!!

今年は“聖籠弁の大かるた”が登場します。

と き：平成24年1月8日（日）
午前9時から午後2時まで
（受付は8時30分から）

と ころ：聖籠町町民会館

参加対象：幼児から大人まで（小さなお子さんは保護者同伴で参加願います。）

募集人数：先着約150名

通行手形：三百両（300円）

※三百両は当日徴収します。

（同伴する保護者の方も通行手形が必要です。）

そ の 他：お正月の雰囲気を出すために、着物での参加は大歓迎です!!（ただし、大かるた大会に参加の皆さんは晴れ着にご注意ください）



参加申し込みは12月7日（水）より 町民会館（☎27-2121）まで

主 催：聖籠町公民館

共 催：聖籠町婦人団体連絡協議会・聖籠町青少年健全育成町民会議

人権啓発活動活性化事業

青少年健全育成講演会

ひとことを変えれば子どもは伸びる!



講師 うみはら じゅんこ
海原 純子
医学博士
海原メディカルクリニック所長

日 時 12月18日（日）
開 場 13時30分
開 演 14時
会 場 聖籠町文化会館
入 場 料 無料（ただし、入場整理券が必要）
対 象 者 小・中学生の保護者及び一般町民
※入場整理券は、町民会館窓口にてお求め下さい。

豊島雪江歌集「山河」を

無料で差し上げます

【頒布方法】

直接、自宅にてお渡しします（一人一冊）。ただし、郵送希望の方は、予め送料240円（二冊分）の切手同封で申し込んで下さい。

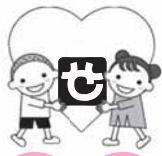
【申込み先】

聖籠町大字諏訪山874 豊島 雪江
※電話での照会、申込みはご遠慮願います。

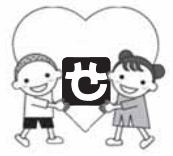
【頒布部数】

先着四〇名まで





学校支援地域本部事業



ひろがるふれあいみつけるよろこび

田植え～稲刈り～脱穀とサポーターの皆さんにご協力いただき すべて手作業で作った“心舞い”

亀代小学校

先月号に引き続き、亀代小5年生とサポーターさんの活動紹介



“脱穀の様子(10月11日実施)” (こどもサポーター6名)

今年は30キロの袋で、18袋の収穫でした。

収穫したお米は9袋分を10月23日の学習発表会終了後に、児童が販売しました。



“心舞い(米)”
いかがですか～



いらっやいませ

収穫祭(11/25)の様子は次号にて…

その他の行事でもサポーターさんに支えていただきました。

10月12日(水)
“マラソン記録会”の様子
(こどもサポーター7名)

11月1日(火)
“亀っ子ウォーク”の様子
(こどもサポーター7名)

登下校でもお世話になっているサポーターさん達です！



高崎さん&小林さん



大野さん



田村さん

亀っ子全児童初の歩き遠足～紫雲寺記念公園まで～

蓮野小学校

5年1組2組：家庭科「エプロン作り」ミシン操作補助や見守り
9月29日(木)・10月6日(木)・11日(火)・13日(木)・18日(火)・20日(木)・
25日(火)・27日(木)

(子どもサポーター16名…1回のサポートに5～6人)



サポーターさんの感想…

子ども達は、ミシンに慣れ上手に縫っていました。作業が進むにつれ、流れが分かり余裕が出てきたようでした。大人の目があると落ち着いて取り組めていたようです。他の学校の子とも達と接し楽しかった。

全校児童：「学習発表会」「地域交流会」 10月23日(日) 駐車場整理 (子どもサポーター3名)



関連サポート…竹馬づくり 10月12日(水) (老人クラブ・卓球愛好会の方8名)

卓球愛好会の方に学校に来ていただき、竹馬の手作り風景を子ども達に見せる事ができました。材料もすべて提供して頂き、皆さん子ども達と遊ぶのを楽しみにしていました。

聖籠中学校

1、2年生：生活科「さつまいも堀」 (子どもサポーター1名)



サポーターさん休憩中の様子



斉藤芳男さんの指導により、さつまいも掘りをしました。子ども達は出てきた虫に『キャアキャア』言いながらも、イモ掘りを楽しみました。大きいイモがごろごろ採れました。

聖中フェスティバル 10月29日(土) 駐車場整理・校内巡視 (子どもサポーター5名)

今年は10周年式典があり、大勢の方が来られ駐車場の整備や、校内を巡視して頂きました。

地域の皆様の声を大切に事業運営に取り組んで参りますので、是非お気軽にご意見をお寄せください。

問い合わせ：聖籠町学校支援地域本部(結いハート聖籠事務所内) ☎ 32-5818 FAX 32-5819
地域コーディネーター：新保 利文・阿部 誠衛・渡邊 彩・大倉 幸子

今月の短歌

※聖籠町短歌会の作品（平成二十三年十月）を紹介しします。

秋深し鯉の食欲旺盛に口の奥見せ餌ねだりくる
 台風の過ぎし月の夜虫の音は急な寒さに旋律乱す
 朝毎に見上げ眺めし電線のつばめ帰りて寂しさの訪ふ
 採り終えて防風網を取り去れば葡萄畑に風走りゆく
 携帯電話に一心な人階段を上り終わりて歩みそこねつ
 一夜明け昨日の暑さどこへやら庭の草木も秋風にたわめり
 わが姿になじみあるやも青鷺は腰伸ばす先五メートルに佇つ
 木々の葉の散り行く日々さみしさよ裏田も刈られ藁の香漂う
 のんびりと電線に並ぶ赤とんぼ山の向こうは東北被災地
 猛暑日を生命限りに鳴きし蟬落ち葉に埋もれ静かに果てぬ
 坪庭の二尺足らずの石燈籠囲みて咲ける秋海棠いとし
 遠く聞く老いの語りしおとろへが津波の様にわれ襲ひ来る
 今宵また大演奏の始まりぬ鈴虫千口数多秋虫
 老後なるまっただ中に身をおきてさらなる老後を娘らと語らふ
 又しても記録的豪雨襲い来る耐えて耐えぬく被災者へ涙
 三階の窓から見える紅葉の葉色づく頃にわれは退院
 老いなれど稲刈る音の響き来て背すじすつきり農婦となりぬ
 錆鮎を石に止まりて待てる驚寂しき秋の焦点となる

秋山 美喜雄
 岩橋 俊三
 小野 ハナ
 小野 眞智子
 駒田 文雄
 小林 幸
 近藤 アキ
 近藤 トイ
 斎藤 経子
 洪谷 カツ子
 丹呉 ヤエ
 豊島 雪江
 星尾 美枝子
 本田 ヨセ
 吉田 エト
 渡辺 ルリ子
 渡辺 久仁子
 阿部 昌彦
 阿部 昌彦

【第百二十五回明治神宮献詠短歌大会】

《特選》沈みゆく艦の長のごと限界の集落に翁独り畑打つ

《佳作》ぼぼつこの紅くうれれたる千日紅晩夏の庭に夕さき始む

阿部 昌彦
 近藤 アキ

【第三回角川全国短歌大賞】

《題詠部門「祭り」佳作》

連休に田植する人ら賑はひて機械の行き交ひ祭りのごとし 渡辺 久仁子
 右の方々の作品がそれぞれ入賞されました。まことにおめでとございます。

今月の俳壇

※詠草聖籠俳壇の作品を紹介しします。

（平成二十三年十月の句会）

早起きは生きる喜び菊手入れ
 丈高く塀にもたれて萩の咲く
 風もなく一望千里山装う
 朝掃きし庭に隣のみみぢ散る
 災害もなくて豊や里の秋
 阿賀下り彩る紅葉酌み交わす
 老人の嘆きとどくや虫鳴きぬ
 賑やかに稲刈る昔今静か
 実る秋百花色なす果樹の里
 稜線をなぞるが如く霧晴るる
 葛の花ほのかに香る朝の道
 美しき桜並木の紅葉かな
 朝霧の遠寺の鐘や小鮎釣り
 五頭連峰借りて映ゆるや庭もみぢ
 いなご飛ぶ越後平野は夕映えに
 空覆ふトンボの群れや今何処
 軒借りて異国訛りの梨売女
 せまき庭葉擦れは深き秋の夜
 胃カメラに向う廊下や秋の雨

曾根 トク
 諏訪 明子
 八幡 竹村
 長谷川 節子
 渡辺 テツ子
 斎藤 鉄信
 豊島 雪江
 清水 一雄
 篠原 キミエ
 宮下 悦子
 石澤 敏子
 早津 れい
 幾野 重作
 天尾 壯一郎
 松木 由紀
 小林 緑風
 高橋 秋荷
 渡辺 ルリ子
 本田 ヨセ

| 日 | 曜 | 生涯学習施設 | スポーツ施設 |
|------|---|-------------------------------------------------------------------------------|--------------------|
| 12/1 | 木 | | ⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜） |
| 2 | 金 | | ⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜） |
| 3 | 土 | （週末体験クラブ）サッカーで遊ぼうN山倉多目的屋内運動場 | |
| 4 | 日 | | 第30回聖籠町親善剣道大会 |
| 5 | 月 | 休館日 | |
| 6 | 火 | ちいさなおはなしタイム（図書館） | ⊗エアロビクス |
| 7 | 水 | 移動図書館車（蓮小） | ⊗太極拳 |
| 8 | 木 | 移動図書館車（山小） | ⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜） |
| 9 | 金 | | ⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜） |
| 10 | 土 | 親子ふれあい劇場「ワンワンとあそぼうショー」 （週末体験クラブ）サッカーで遊ぼうN亀代多目的屋内運動場 移動図書館車（藤寄・東山・亀塚児童館） | ⊗フリースポーツ |
| 11 | 日 | | 聖籠ビーチボール大会 |
| 12 | 月 | 休館日 | |
| 13 | 火 | ちいさなおはなしタイム（図書館） | ⊗エアロビクス |
| 14 | 水 | | ⊗太極拳 |
| 15 | 木 | | ⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜） |
| 16 | 金 | 移動図書館車（亀小） | ⊗ヨガ（昼）、ピラティス（夜） |
| 17 | 土 | （週末体験クラブ）作って楽しいXマスの贈り物紙しばい会 | |
| 18 | 日 | 青少年健全育成講演会 | |
| 19 | 月 | 休館日 | |
| 20 | 火 | ちいさなおはなしタイム（図書館） | ⊗エアロビクス |
| 21 | 水 | | ⊗太極拳 |
| 22 | 木 | | ⊗ピラティス（昼）、ヨガ（夜） |
| 23 | 金 | | |
| 24 | 土 | | ⊗中学校選抜バスケットボール聖籠大会 |
| 25 | 日 | | ⊗中学校選抜バスケットボール聖籠大会 |
| 26 | 月 | 休館日 | |
| 27 | 火 | ぐるんぱの部屋（図書館） | |
| 28 | 水 | 図書館休館日 | |
| 29 | 木 | 休館日 | |
| 30 | 金 | 休館日 | |
| 31 | 土 | 休館日 | |

※ 上記予定は、変更する場合があります。詳しくは、町民会館またはスポネットせいろうへお問い合わせください。
（問合せ先は、いずれも☎0254-27-2121までお願いいたします。） ※⊗は、「NPO法人 スポネットせいろう」の略。

編集の窓から

「囲碁ガール」が急増している。名前のとおり囲碁をする女性たちである。20代から30代の女性が圧倒的に多く社会現象となっている。これに合わせ囲碁をする子どもたち「囲碁きつず」も注目されてきた。▼先日、全国囲碁サミットに参加する機会があった。近年の囲碁による教育効果の期待を背景に全国から10市1町の自治体に参加し、囲碁普及の取組事例の紹介や情報交換が行われた。特に幼年期からの取り組みが目立った。▼注目される囲碁による子どもへの教育効果として、道徳、知育、感性、人的交流が挙げられる。特に幼年期からの囲碁は右脳を刺激し、直感力、感性、判断力など生きる力を養うとされている。もちろん、医学的にも認知症予防や回復などの効果も実例として検証されている。▼聖籠町でも、その教育効果に着眼しながら、今年度から『聖籠町子ども囲碁ふれあい事業』を開始した。当事業に参加する小学生、園児の様子を目にした。こども園では、碁石を使った遊びを行っていた。本当に賑やかに自分の順番が待ち切れずに立ったり座ったり。小学校では、基本的なルールを学びながら、椅子に座ってじっくりと対局を楽しんでいた。▼囲碁がもたらす教育効果は未知数と言われる。子どもたちの可能性も未知数である。聖籠町に、次代を担う若者となって活躍することを期待したい。
(高橋)



見て、聞いて、感じて 新しい発見

1日子ども図書館員

11月5日に「1日子ども図書館員」を開催しました。亀代小学校小学6年生の高橋真亜弥さん、山倉小学校5年生の富井翼基さん、藤田重輝さん、渋谷淳祥さん、蓮野小学校5年生の畑山愛莉さんが元気いっぱい参加をしてくれました。

鈴木館長から「しっかり責任をはたしてください」とあいさつを頂き、子ども達は1日子ども図書館員の任命書を受け取りました。まず、子ども達は朝の開館に向けて、館内の掃除や新聞のセットなど来館者が利用しやすいように準備を整えました。つぎに、カウンターに入り、爽やかなあいさつでお客さんを迎えました。本を借りてくれたお客さんから「がんばってね」と応援を頂き、子ども達は、はりきってお仕事に取り組みました。そして、初めてのブックコートにチャレンジ。お家から持ってきた自分の本にブックコート（透明のシート）を貼り、きれいに仕上げる体験をしました。ピカピカに変わった自分の本を見て、「楽しい、もう一度やりたい」「大変だけどおもしろかった」と感想がありました。

自分で見たり、感じたりすることで、図書館をより身近に感じてくれればと思います。

子ども図書館員の感想

- 一番楽しかったのはブックコート体験です。思ったよりもきれいに出来ました。 (高橋真亜弥)
- 今日はすごく楽しかったです。立ち仕事は大変でした。 (富井 翼基)
- 本を調べることと掃除が楽しかったです。図書館のことをたくさん知りました。 (藤田 重輝)
- 楽しかったです。返却本を丁寧に拭くことと日付印を押すことが大変でした。 (渋谷 淳祥)
- カウンターの貸出と返却が一番楽しかったです。お仕事では言葉使いに気を使いました。 (畑山 愛莉)

図書館員のおすすめ本

『つるかめ 助産院』

(小川糸／著 出版：集英社)

沖縄が舞台のお話で、人と人との触れ合いが、小川糸さんの温かい文書で書かれています。今、赤ちゃんがいる家族にぜひ読んでほしい本です。



上越市立高田図書館にて

移動図書館車 休館のお知らせ

移動図書館車「ふれあい文庫」は冬季の間、巡回をお休みさせていただきます。

今年の巡回日

平成23年12月の第2週まで

来年の巡回日

平成24年2月の第4週から



先進地図書館視察

10月25日聖籠町立図書館協議会・聖籠町立図書館建設委員会が、先進地視察として、上越市立高田図書館と上越市立直江津図書館に行ってきました。

高田図書館は高田城址公園内にあり、歴史の重さと自然の豊かさが感じられ、ゆっくりと思い思いの時を過ごせる環境下にありました。

また直江津図書館は、既存のホテルの1階から3階までを市が買い取り、利用者のニーズに応えられるよう、限られた空間を工夫し、多くの方々が利用していました。

今回の研修を踏まえ、図書館協議会では、これからの図書館運営のあり方を、また図書館建設委員会では、独立図書館建設に向けての基本計画策定の参考として、町民の方々に親しんでもらえる図書館づくりを目指していきます。